

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和4年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立相模湖ふれあいパーク
指定管理者名	株式会社サンワックス
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置条例	相模原市立相模湖ふれあいパーク条例
施設の設置目的	市民及び相模湖を訪れる者の利便を図るとともに、市民と相模湖を訪れる者の交流及び憩いの場を提供するため
施設概要	相模原市緑区与瀬1183番地2 駐車場(自動車駐車場14台、月単位自動車駐車場7台) 駐輪場(月単位オートバイ26台、月単位自転車16台) 公園、公衆便所等 自動車駐車場開所時間(午前8時～午後8時、1月1日～1月3日まで休所)
施設所管課	緑区役所区政策課

2 管理実績

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数合計(人)	10,818	12,572	12,405		
利用料金合計(円)	2,778,377	3,141,333	3,321,083		
回転率	2.06	2.40	2.65		

3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
A	令和4年度から新たな指定管理者となり、前年度までの実績との比較は難しいが、年度中頃からコロナ禍における外出制限等が落ち着いてきた情勢に影響されているか、計画上の回転率を上回る実績となっている。 【評価基準は、当該年度の達成度が100%以上110%未満のため、A評価】

指標	
指標名(単位)	回転率(台)
指標式と指標の説明	年間延べ利用台数÷(収容台数×営業日数)

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値(台)	2.70	2.70	2.50	2.50	2.50
実績値(台)	2.06	2.40	2.65		
達成度(%)	76.3%	88.9%	106.0%	0.0%	0.0%

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>コロナ禍の影響を受け、駐車場での対応策として「非接触型決済の導入」や新しく「交通系ICカードを利用した利用料金の優待」など、新事業に着手。これまでの指定管理者が実施していた事業も継承し、市民や相模湖を訪れた者に視覚的に楽しめるイルミネーションや、地域の子どもたちと一緒に花植えなど、住民地域との交流も図ることで活性化の一助となっている。</p> <p>【基準点に対する実績点の割合が125%以上のため、S評価】</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
非接触型決済の導入	通年	電子マネーやクレジットカード決済に対応した精算機を設置 利用者の利便性が向上した	◎
交通系ICカードを利用した利用料金の優待	通年	相模湖駅利用者に対してパーク&ライド優待割引を実施 利用回数 270件 サービスが向上した	◎
コンタクトセンター直通電話の設置	通年	精算機に24時間365日対応の専用電話を設置 利用回数 81件 即時対応が可能となり利便性が向上した	◎
遠隔操作カメラの設置	通年	機器トラブル時等に遠隔操作が可能なカメラを設置 トラブル等に確認と即時対応が可能となり利便性が向上した	◎
駐車場サインの更新	令和4年4月	駐車場料金表・ゲートサイン・看板等を更新 黄色のカラーの看板設置により視認性が向上した	○
広報活動	通年	満空情報、SNSでの情報発信、掲示板の設置 投稿回数Twitter 234件 Instagram 191件	◎

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
カーシェアサービス	令和4年5月 ～令和5年3月	シェアカーを提供するサービスを実施 地域や観光客の利便性が向上した	◎
備品の貸し出し	令和4年4月 ～令和5年4月	駐輪場に空気入れ・タオル等、駐車場に貸出傘を設置 利用者の利便性が向上した	◎
相模湖やまなみイルミネーションへの参加	令和4年12月9日 ～令和5年1月9日	相模湖地域の施設と連携し公園施設をライトアップした 地域団体との連携により周辺地域の活性に貢献した	○
青空クラフト広場	5/26、8/28、10/16、12/6、3/11	屋上公園で工作の講座を実施 年間5回、参加者20組 地域住民のコミュニケーションの場となった	○
花植え体験	6/23、11/19	相模湖こども園と連携し、園児と花壇に花植えを実施 年間2回 地域との連携し施設の美観が向上した	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	平成9年4月開設の施設で老朽化が進んでいるものの、公園利用者からは「トイレはいつもきれいに清掃されていて、ありがたい」や「花植え」について「心が和む」といった意見をいただいていることは評価できる。一方、施設自体の使いにくさや利用時間の延長等についての意見もみられるため、検討の余地がある。施設に関しては指定管理者での対応だけでは難しい面もあり、また、利用時間については24時間利用の実証実験等の結果を精査し、地域住民の意見を踏まえながら、市と連携した対応を検討していただきたい。 【評価基準は、下記記載の達成度が100%以上110%未満のため、A評価】

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	対面により利用者アンケート調査を実施 タイムズ24株式会社のノベルティグッズのステック糊を粗品として渡した。 時期:令和4年11月20日～令和5年1月31日 サンプル数103
目標値の基準	利用者の総合的な満足度の設問に対する「非常に満足」と「満足」の合計の割合

項目（単位）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0	90.0	80.0		
実績値（%）	81.1	89.0	95.5	97.9	80.5		
達成度（%）	90.1%	98.9%	106.1%	108.8%	100.6%		

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
アンケートBOXの設置	通年	駐車場の入口に意見・要望用のアンケートBOXを設置し、利用者の意見や要望の把握に努めている。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	施設の収支状況は本体事業収支、全体収支とも黒字であり、指定管理者団体本体の経営状況に特段の問題はないことから、S評価となった。 団体の経営状況は安定しており、施設を運営するに十分な経営規模資力を有する。財務内容は健全である。 【評価基準は、基礎シート3の団体本体の経営状況が「特段の課題はない。」10点のため、S評価】

施設の収支概要		※直近3年間について記載		
		(千円)		
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入 (a)		6,851	7,202	10,032
	指定管理料	4,062	4,062	6,441
	利用料金収入	2,778	2,990	3,321
	その他の収入	11	150	270
支出 (b)		8,533	8,890	9,605
	人件費	5,672	5,626	239
	本社管理経費	0	0	482
	その他の支出	2,861	3,264	8,884
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		-1,682	-1,688	427
自主事業収入 (d)		0	0	210
自主事業支出 (e)		0	0	335
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		0	0	-125
全体収支 【(c)+(f)】		-1,682	-1,688	302
備考	千円未満は切り捨て処理			
団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。			

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行管理に関するチェックシートを使用した現地調査、指定管理者へのヒアリング	
実施時期	令和4年10月19日	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	無
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

指定期間の初年度である今年度は運営開始の4月よりICT対応の駐車場機器への入れ替えや看板等のリニューアルを実施し、計画通りに各事業を開始することができました。新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも徐々に利用が増加し、回転率は目標の2.5を超える2.65の実績を得ることができました。令和5年3月より利用者の利便性向上とその有効性や課題を検証するために、本市と連携した自動車一時駐車場の入出時間延長の実証実験を実施しました。

施設管理では、当社の建物管理のノウハウを発揮し、排水バルブ・屋上公園タイル・屋上公園漏水止め・照明器具修繕等多数の自社修繕を実施し、施設の安全確保と経費の削減に貢献しました。電気料金高騰への対策として、駐車場と事務室のLED化、噴水池循環ポンプ稼働時間の調整を実施し、節電と環境への配慮に取り組みました。

自主事業では、カーシェアサービスや備品貸出などによる施設の利便性向上、イルミネーションの設置やこども園との花植え体験等実施による地域との連携、工作講座実施による公園施設の活用を行い、施設全体の活性化に取り組みました。SNSを活用し、駐車場の情報だけでなく自主事業や公園の風景、開花状況等も広く発信しました。

令和5年度も施設全体の安心安全な環境の提供とサービスの水準の維持を継続し、駐車場・駐輪場の利用者の増加と自主事業による施設の活性化に取り組んでいきます。

10 所管課意見

令和4年度から新たな指定管理者となり、昨年度に引き続き、コロナ禍により大きな影響、経済的ダメージを受けた。本施設については、コロナ禍による外出自粛の影響が残るものの、地域のインフラとして稼働を続け、利用台数や回転率には回復の兆しが見える。

満足度調査にあっては、施設の老朽化が進んでいる中、利用者の約80%が満足している状況は、指定管理者のコロナ禍を踏まえた丁寧な清掃や季節の花の植栽などによるおもてなし、接客等の日常業務の賜物と考えられ、適切な施設管理の状況、努力が窺える。施設修繕に関しては、市の財政状況に鑑みると厳しい側面があるが、引続き実施可能な事項の検討を行い、創意工夫を図っていきたい。

今後もコロナ禍で不透明な状況が続くが、利用者の利便性を向上し、利用者数及び利用料金収入の安定化を図るためにも、指定管理者と連携しながら、「利用時間延長」等の課題にも取り組んで参りたい。

11 選考委員会意見

・今年度からの指定管理者として、前年度までの事業を踏まえながら新たな事業展開も見られ、全体的に適切に管理されていると考える。

・コロナ禍での自主事業について工夫して実施をしていただきたい。

・利用者満足度調査の高い評価は、管理者の姿勢の表れだと思う。

・指定管理者が変わり、収支においてICT対応機器導入による人件費の削減効果が非常に大きいと思う。設備投資費用分の回収が早期に可能で、今後の他の事業の参考になると思う。

・指定管理の初年度で、成果指標の回転率がコロナ禍以前を上回り、また、様々な自主事業に取り組まれているのは素晴らしい。

